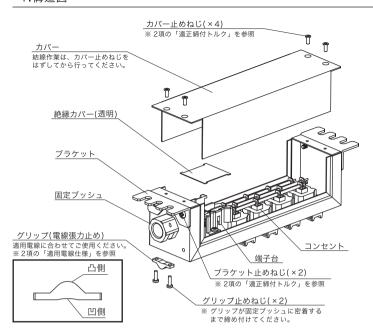
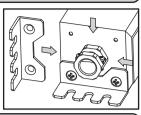
#### 1.構造図



#### ブラケット取付例

用途に合わせ、ブラケットを 4方向に取付ることが可能です。



### プラグ固定例

コンセント両側にある タイマウントに市販の 結束バンドを使用することで プラグを固定することが可能です。

※結束バンドは厚さ1.3mm以下、 幅4.8mm以下のものをご使用 ください。



## 2.適用電線仕様および適正締付トルク

#### 適用電線仕様

ń				
	グリップ	適用電線	適用圧着端子	最大仕上外径
	凸側	VCT2mm <sup>2</sup> × 3C	R2-4	Ф11.0
		VCTF2mm <sup>2</sup> × 3C		
	凹側	VCT3.5mm²×3C	R3.5-4	Ф13.0
		VCTF3.5mm <sup>2</sup> × 3C		

#### 適正締付トルク

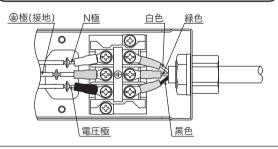
端子ねじ(端子台)	1.2N·m(12.2kgf·cm)	
ブラケット止めねじ	1.2N·m(12.2kgf·cm)	
カバー止めねじ	0.5N·m(5.1kgf·cm)	

表の値の80~100%以内を推奨します。 ねじ締めの端子となっていますので緩みがないように 確実に締め付けてください。

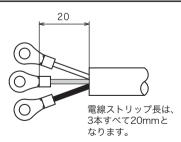
### 3.結線図

- ・結線は下記イラストの様に端子部の極性をご確認の上、間違いのない様に必ず圧着端子接続を行ってください。
- ・結線例に示す電線被覆の色は参考例です。電線によって配色が異なる場合がありますので、結線の際はご注意ください。
- ・圧着端子には安全の為、絶縁カバーを取付けるなどの絶縁処置を行ってください。
- ・ねじ締めの端子となっていますので、緩みがないように確実に締め付けてください。
- ・結線後、絶縁カバー(透明)を忘れずに付けてください。

## 結線例



# 電線ストリップ長



## 4.ご注意・ご使用にあたって

- ・容量は本体表示の定格以下でご使用ください。発熱や発火の原因となります。
- ・濡れた手での器具の抜き差しはしないでください。感電の原因となります。
- ・水のかかる場所及び高温、低温、多湿、粉塵の多い場所では使用しないでください。 発熱や発火の原因となります。
- ・食用油、機械油、洗剤、薬品等がかかる所で使用しないでください。 発煙や発火の原因になります。
- ・アースは必ず配線してください。 感電の原因になります。
- ・本体やケース、カバーが欠けたり、破損したりしたものは使用しないでください。 感電や火災の原因になります。
- ・プラグを長時間、挿入状態のままにしないで時々器具の表面やプラグの刃の間を掃除して埃を取ってください。 発煙や発火の原因になります。
- ・プラグは差し込み口にしっかりと差し込んで使用してください。中途半端での使用は発熱や発火の原因となります。
- ・コードをステップルや釘などで固定することは規程上禁止されています。

